

一般社団法人飯田青年会議所 広報誌

編集責任者

事務局長

小島昭平



未来 4月号

2023.4

vol.63 No.682

未来

一般社団法人飯田青年会議所
長野県飯田市常盤町 41 番地
TEL. (0265) 23-7875
FAX. (0265) 23-7872
E-mail:info@iidajc.com
URL <http://www.iidajc.com>

2023年度 スローガン：結集する若き力 ~未来へ繋ぐための一歩~

1月例会



新年会



長野ブロック協議会全体会議



2月例会



3月例会



1月例会

事務局長
小島 小島



本年度、第六十三代 久保田大樹理事長の下、一般社団法人飯田青年会議所の

活動が幕を開け、去る一月九日、多くのメンバーが参加する中、対面形式にて無事1月例会が開催されました。小林直前理事長より引き継がれたバッジを胸に行われた、久保田理事長の所信表明は参加者の胸を打ち、組織の一体感が増すと共に、メンバーの士気も高まりました。

そして本年度、久保田理事長が掲げるスローガンは「結集する若き力〜未来へ繋ぐための一歩〜」です。変化を活かし、進化を続ける組織を作るためには、多様な価値観を持つ多くの青年の力が必要であり、その力を未来に、そして地域に還元することが「南信州の発展」に重要であると考えています。

我々メンバーもこのスローガン、信条を胸に本年度一生懸命に活動して参ります。

本年度も引き続き、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。



新年会

理事長
久保田大樹



去る、令和五年一月九日にシルクホテルにて新年会が開催されました。行政関係の皆様をはじめ、友好団体の皆様、賛助会員の皆様、歴代理事長の皆様、そして三遠南信交流会のLOMメンバーの皆様など、数多くのご来賓の皆様にご出席頂き、盛大な新年会となりました。規制無く新年会を行う事ができたのは、実に二〇二〇年以來であり、メンバーも新年会を経験している人数が少なかったことで不慣れな部分もあったかとは思いますが、ご来賓の皆様から暖かいお言葉を頂きながら、本年度の飯田青年会議所の思いと決意を伝えることができました。

私自身は四回目の新年会となりましたが、まさか「理事長」という立場でこの新年会を迎える事になろうとは、入会の際には全く想像もできませんでした。過去の新年会と違い、この大きな役割を体験させて頂いたことで考え方や世界観が自分の中で大きく変わったと実感しております。メンバーをはじめとして、多くの皆様に協力頂いたことで、大きな問題もなく終了出来たことに感謝申し上げます。

本年度は会員の拡大を目指し「結集する若き力〜未来へつなぐための一歩」と



いうスローガンを掲げさせて頂きました。

新年会の中でも多くの来賓の方々から
員拡大へのヒントとなる情報や思いの伝
え方をご教授頂き、目標達成へ向けて全
力で一年間走り抜けて行くという熱意
を更に高めることが出来た新年会でし
た。

京都会議

直前理事長
小林 大悟



二〇二三年度京都
会議が一月十九日か
ら二十二日までの日
程で、国際京都国立
会館にて開催されました。飯田J.Cから
も多くのメンバーが参加し、コロナ禍以
降では最も多い十三人のメンバーが京都
に集まりました。

五十七回目となる本年度の京都会議で
は「Remember your Dream
をテーマに開催され、青年会議所メン
バーが自らの夢を起点としたまちづくり
運動を展開するために、多くの学びと刺
激を得られる内容でした。私もJ.C活動
の中で、自身の夢や未来について考える
時間が少なくなっていることに気付いま
した。地域をより良く変えるという大き
な使命を掲げる青年会議所ですが、自分
自身が心の底から叶えたいと思う未来も
改めて考え、これからの活動に向き合
たいと思います。毎年参加する京都会議

ですが、今年も美りある時間となり、充
実した一年のスタートを切る事ができ
ました。

北陸信越地区 長野ブロック協議会 全体会議

専務理事
松島 雅浩



去る二月二十九日諏
訪市RAKO華乃井
ホテルにて二〇二三
年度北陸信越地区長
野ブロック協議会全体会議が開催されま
した。昨年はコロナの影響もあり、ハイ
ブリッド形式でしたが今年度は、現地開
催のみで無事に開催されました。

本年度長野ブロック会長をはじめとす
る長野ブロック役員から事業方針の発表
と、県内十七会員会議所のスローガンの
発表がとり行われました。

各地会員会議所のスローガンは、その
地域や各青年会議所の特色のあるもの
で、理事長の皆様も良い緊張感で楽しさ
も伝わってくる内容でした。併せて、災
害協定調印式が執り行われ、改めて長野
県内の各地会員会議所の一体感を肌で感
じることが出来ました。災害がおきてし
まった時は、みんなで助け合いましょ
うというのが、この調印式の目的になり
ます。

昨年は長野ブロック協議会に拡大担当

の委員長として出向し色々学ぶ事が出
来たと思います。本年度も佐々木副委員
長をはじめとする飯田青年会議所のメン
バーが四人長野ブロック協議会へ出向し
ています。

長野県内の様々な青年会議所メンバ
ーと交流し、自身の成長と同時に垣根を越
えた先の情報や学びを飯田青年会議所へ
持ち帰ってきてくれたらと思います。

自分自身も専務理事という立場から、
人々とつながる事の重要性を学び、今年
度一年間を精一杯やっていきたいと思
います。



2月例会

事務局長
小島 昭平



去る二月二日、飯
田商工会館にて二月
例会が開催されまし
た。近年、歴の浅い

メンバーが組織の大半を占めてきている
背景もあり、改めてJAYCEEとは、
飯田J.Cとは何なのかを訴求し「自覚と
意識」の向上を目的としました。

基礎的な用語や組織の形態を学ぶだけ
でなく、歴代理事長の佐々木志郎先輩、
林孝圭先輩より実際の活動の歴史やその
時の熱い想いをお話いただきました。メ
ンバーはその熱い想いを肌で感じ、活動
の本質や魅力を理解し、「組織」の価値
を再認識することで、JAYCEEとし
ての気概を高められたと感じています。

例会全体を通して学びだけではなく、メ
ンバーのモチベーション（士気）向上へ
繋げられ、今後の様々な活動の礎となる
例会とすることができました。

今年度の活動も熱い想いを持ち、精一
杯この地域のため活動して参ります。至
らぬ点多々あるかと存じますが、何卒
宜しくお願いいたします。



三月例会

JCへおよびて委員会
委員長
中塚進矢



令和五年三月二日、
飯田商工会館にて三
月例会が開催されま
した。

テーマを(熱血、およびて発信塾)と
称し、SNS発信の基礎を学び、SNS発
信の楽しさを体験しました。

委員会プレゼンテーションでは、SNS
発信の可能性と目指すべき発信体制を
イメージすることができました。

下条村で活躍するインフルエンサーに
よるSNS発信講座では、効果的な発信
方法、フォロアーの増やし方を学び、プ
ロカメラマンの講師による写真撮影講座
では、スマートフォンで魅力的な写真を
撮影する方法を学び、普段使っているス
マートフォンでも、撮影の仕方、編集を
少し工夫するだけで、とても魅力的な写
真にすることができ、大きな学びとなり
ました。

SNS発信体験では、参加者自らが写
真を撮影、文章を考えることによりSNS
発信の楽しさを体験しました。

何より、参加者の笑顔が溢れ、多くの
参加者が楽しめた例会を開催できた事は
私にとって大きな学びでもありました。

新会員自己紹介

JCへおよびて委員会
副委員長 新会員
飯島矩彦



はじめまして。こ
の度、飯田青年会議
所に入会させていただいた、飯島矩彦と
申します。

私は、飯田市にある株式会社ハーバル
で営業職を務めさせていただいておりま
す。当社は自動車販売、車検整備などを
生業とする、地域密着型のまちの自動車
屋さんです。お客様のご要望をお伺いし
それに心えるべく、毎日走り回っており
ます。

趣味はスポーツ観戦、音楽・映画鑑賞
などです。実際に体を動かすことも好き
ですが、なかなか機会がないのが現状で
す。現在は、家にいながらこれら全てを
楽しめる時代になり、家で家族と過ごす
時間が多くなっています。

今年JCへおよびて委員会に配属とな
り、副委員長という大役を仰せつかりま
した。本委員会は、時代に即してSNS
等でJCの魅力発信し、賛同者・参加
者を増やしていく事業を行っています。

まだ入会したばかりで分からないこと
が多いですが、皆様のサポートを頂きな
がら、精一杯努めて参ります。
一年間よろしくお願いたします。

新会員自己紹介

JCI委員
副委員長 新会員
今井健太



昨年の十一月から
飯田青年会議所に入
会させていただいた、今井健太と申しま
す。

私は阿智村でALLROUNDER
という名前で個人事業主として活動して
おります。

仕事内容としては、建設業の雑工事や
便利屋さんといった何でも屋さんです。
休日は家族と出かけたり買い物に行っ
たり、ゴルフをしたりとまったりと過ご
しております。

今年はいま委員会副委員長に配属と
なりました。FUTURE委員会ではとにかく
自分たちが楽しむことで楽しさを伝染さ
せていく、そんな委員会となっています。
委員長、委員会メンバーと協力しな
がら最高の委員会を作り上げたいと思っ
ています。よろしくお願致します。



毎日アドレナリン生活!!

飯田JC会員募集中

私達の活動に参加してみませんか?